# ダイヤモンド市況概況

## ラパ・ダイヤ価格が全体的に下落、中国旧正月への期待高まる

【1月10日】

◆RAPAPORT DIAMOND REPORT(12/30)価格が全体的に下落。

0.29ct以下は一部を除きほぼ全てが下落、特に0.01-0.03ctの下落率が非常に高い。

ポインターは、ローカラー／SI中心、1-10ctは広い範囲で下落した。

◆米国での休暇期間の販売は、ネット販売とネット販売に座を奪われている従来の小売業者が混在。

インドの高額紙幣廃止や休暇に伴い、ダイヤモンドの取引は静か。

2016年のRAPIは0.30ctが+0.5%、0.50ctが-1.4%、1ctが-5%、3ctが-8.5%となり、0.30ctの価格は改善したものの、他のサイズは下落した。

中国への見通しは楽観的。

◆インド:市場心理は弱い。

米国への販売は通常より振るわず、やや減少することが予想される。

0.30-1.50ct、VS1-SI2、RapSpec A3に安定した需要が見られるが、D-F、IF需要は鈍化。

高額紙幣廃止に伴い国内需要が悪化、業者は輸出に重点を置いている。

中国の旧正月を前に売上は良好で、旧正月への見通しは明るい。

ディーラーは香港ショー(2/28-3/6)に高い期待を抱いている。

◆香港:多くのトレーダーが休暇中のため市場はスロー。

香港では観光客減少に伴い11月のジュエリー、腕時計、高級品の売上が7.32億ドルとなり14%減少した。

現地通貨は米ドルに連動しているため、香港は観光客にとって割高。

12月には改善の兆しが見られ、中国の旧正月への期待が高まっている。

◆1月4日付のRapNet Diamond Index(前月比、D-H,IF-VS2)は、3.0ct以外全てのサイズが下落。

ベストプライスは、1.0ctが-2.5%、0.7ctと0.5ctが-1.7%、2.0ctが-0.9%、1.5ctが-0.6%、0.3ctが-0.2%。

3.0ctのみが+0.7%と上昇。

平均価格は全てのサイズが下落。0.5ctが-2.3%と下落率が高い。

Rapaport® Diamonds.Net「Market Comments 1/5/2017」等より一部抜粋

[提供 :㈱ネットジャパン http://www.net-japan.co.jp/market/2017/01/post_167.html]

# 12月の景況感アンテナ

## いやはやなんともの年末商戦

最低限の売り上げは確保した。が安心感も納得感も薄いというより無いに等しい。「う〜ん」とうなって次の言葉が出てこない。なまじ繁盛期の年末を知っているからか。それもある。

が、時代が見えていないというか、消費者とクロスしていないというのか、やっぱり天を仰いで「う〜ん」なのである。

問題意識をもって臨んだ12月商戦だったが、空回り。ボーナスの支給もあればクリスマスのにぎわいもあるはずなのに、舞う金をつかめていない。言い訳は百も二百もつけられるが、それではなにも変わらない。ともかくもガラスの壁に挑み続けるしかない。(N)

お店とお客様の橋渡しができる!!
販売員さんご紹介します!
BICO・GHI株式会社
エムシージーマネキン紹介事業部
東京　TEL:03-3409-6954
札幌　TEL:011-219-0758
大阪　TEL:06-6348-1020

# 路傍のカナリア27

## 日本人を縛る「みんな」という力学

何気なく誰もが使っている「みんな」という言葉にはとても強い呪縛力がありますね。「みんなが塾に行っている」「もうみんなスマホもっている」「お正月にはみんな初詣に行くよ」「成人式はみんな着物を着ていたね」「新しくできたショッピングセンターにもうみんな行ってきたんだって」こういう話を子供なり孫から聞くと、じゃあなんとかみんなと同じようにという心理が大人の側に働きますね。「他人の事は関係ない」って突っぱねたところで、本当にスパッと割り切れているわけじゃないです。そう言ったところでもやもやとしたプレッシャーはやっぱりあるわけです。

子供の世界だけではなく日常の生活場面にも「みんな」の力学は働いています。「神社のお掃除、みんな来てましたよ、休んだのオタクだけじゃない」そういわれるともうかなり焦ったりしますよね。企業だって同じで、ちょいとした不祥事が明るみに出た時も「いやいやこの程度の事はみなさんどこでもやっていらっしゃるから」なんて言い訳しますし、業績悪化でリストラするにあたっても、「どこの企業でも手を付けていることですから」と広報しますからね。職場でもみんなが居残って残業しているときに自分都合で定時に帰るのは後ろめたさを感じます。「この程度の介護の国民負担は先進国ならどの国でも取り組んでいます」評論家という連中もあたりまえのように「みんなと一緒」で持論を補強します。この表現ってもう無意識の領域の呪縛ですね。

土居健郎は「甘えの構造」を書いて日本人の深層心理に迫りましたが、「みんなの構造」という視点からでも一論文書けそうです(面白いテーマだと思いますが)。まあそれはともかくもここから、日本人論にも、いじめの問題にも、男女の差異にも、移民労働者との軋轢の問題にも、精神病理の領域にも、話は進められますが、今はやりの規制緩和ともつながっています。

規制緩和による経済の活性化というのはつまるところ「みんな」の否定なんですね。規制強かりし頃は誰かが斬新なアイデアを出しても、どこもやって無いとか前例もないとかいう形でだいたい実現しないだけでなく、言った本人自体が変わり者の烙印を押されて閑職で冷や飯をくうなんてことがアリアリだったけれども、異業種からどんどんとライバルが参入することができる規制緩和の時代には、まさにその「みんなと一緒」じゃないことが勝ち組の必要十分条件なわけです。だからこそ一人起業のようなベンチャーがたちどころに株式上場まで駆け上がってしまうのですね。

ビジネスの世界での「みんなの否定」が、いまのところ生活場面まで揺さぶっているわけではありませんし、日本人の奥の奥にまで根を張った「みんなの構造」の心理が簡単に変わるわけではないのだけども、多くの日本人になにがしかの個の自立を促していることは間違いないと思えます。ちょっと前には文化人と言われる人達が「近代的自我の確立」を題目のように唱えても、そういう本人自身が日常では「みんな」に縛られていてとても嘘くさいのですが、規制緩和という経済的な強制がもたらす「みんなの構造」の変革は、案外遠くまで我々日本人を連れていくかもしれません。日本の活力ある再生を内側からもたらすとしたら幸いです。

貧骨
cosmoloop.22k@nifty.com

# 男の中の男たち。

「おしゃれェ」。新宿のピーコ姉さんは、この一言でなんでも片づけてしまう。渋谷ギャルの「かわいィ」という呪文と同じ力をもつ。ピーコ姉さんは、ゲイだ。新宿ゲイ仲間の姉貴格、三越裏の日本初のスーパーマーケットの化粧品売り場の主任でもある。「どっちが本業?」と、聞いた。「私?私は、ただの美しき人よ」、意味不明の返事をして「フン」とソッポを向き、艶っぽく睨んだ。背筋を冷たいものが流れる。「おまえ、今日、天ぷら食べに行くよ」。ピーコ姉さんは、突然誘う。こっちは苦学生で、ロクなものを食っていない。喜んで「ごっつぁん」と、誘いに乗る。だからといって、私はゲイでもオカマでもない。なんでも、故郷広島に残してきた被爆した弟に、私が似ているという。罪滅ぼしのつもりなのか。天ぷら、トンカツ、寿司、ステーキ、あれこれご馳走してくれた。いつも一流店だ。東京オリンピック以後「ゲイは稼げるのよ」と、意味深に笑う。スーパーの給料も入るので金回りはいい。

商店街には、梓みちよの「こんにちは赤ちゃん」と舟木一夫の「高校三年生」が交互に流れている。合宿が終って年末のバイトをさがしている私に、父の友人の安次郎さんが「うちの店で働きなさい」と、誘ってくれた。それが新宿のスーパーだった。天ぷらを食べながらピーコ姉さんは「男は、おしゃれに生きなきゃダメ」と、兄貴ぶった説教をたれる。天ぷらの手前、黙って素直に頷く。話によると、安次郎さんはその昔「人斬り安」と呼ばれ、任侠の世界で畏れられた存在だったという。新宿のその店が関東尾津組尾津喜之助氏の経営だったから、ああなるほどな、と納得する。だが、小柄で無口、やさしく控えめな目をした安次郎さんからは、人斬りなどとても想像できない。ある朝、安次郎さんが幼い娘の手を引いて公園を歩く姿を見かけた。娘を愛するただのお父さんの姿だ。「尾津組の特攻隊長よ。親分のためにはいつでも命を捨てる人。もう、組は解散して全員堅気になったから、今はやさしいお父さん。あの人こそずっと男の中の男よ」。石原裕次郎の日活ヤクザ映画にのめりこんでいた私は、不良っぽい生き方に憧れる気持ちもあって、安次郎さんの暗い裏側に潜む侠客魂にひどく魅かれた。

大晦日の夜、喜之助さんが店にきた。今は堅気となったが、これまでに見たこともないとんでもない貫禄だ。巨大なオーラに飲みこまれる。180センチを超える長身、渋茶色の着流し。店頭で、安次郎さんをはじめ昔の子分たちが、ズラリと頭を下げて道を開く。彫刻家が荒く削ったようながっしりした容貌、皺の奥の瞳は鋭く、海のように深い。かつて、アメリカ進駐軍の最高司令官マッカーサー元帥をして「日本のアル・カポネだ」と、唸らせた風格は健在だ。段ボールを担いでバッタリ出会った私は、あわてて荷物を下ろし、頭を下げる。「空手の達人とは、この青年のことかい?」。喜之助さんが目を移す。「ええ」。安次郎さんが頷く。「一度、空手を見せて下さいな」。喜之助さんは笑みを浮かべて私に言い、懐から大きな皮財布を出し、二万円札を一枚差し出した。驚くと同時に、私は戸惑った。当時、一カ月働いたバイト代が二万円ちょっとだ。どうしよう。安次郎さんをうかがうと、もらっておきなさい、と小さな笑みを送ってくる。もっと驚いたことに、喜之助さんが去った後、改めて一万円札を握るとツルッと滑った。札は二枚重なっている。ピン札だから重なっていることに気づかなかったのだ。返さなくちゃ。喜之助さんは、二枚くれたんじゃない。一枚のつもりだ。急いで安次郎さんにもっていく。「ありがたくもらっておきなさい」と、笑った。年齢を重ね、後ろを振り向く私に、男の中の男たちが今も笑っている。

高野 耕一　一話一会　No.312
(たかの耕一:tagayasu@xpoint-plan.com)

yaesu higasa
信頼と輝きを永遠に
Higasa
宝石・貴金属・輸入加工卸
八重洲 株式会社 日笠
東京都中央区八重洲2−5−9
TEL.03−3274−3021
FAX.03−3274−3026

家庭用永久磁石磁気治療器
ULTRA Neo®
PAT.Japan·USA China EPC
金具のないネックレス
簡単に着脱できるマグネット式にして、留め金を無くしました。多彩なカラーと素材展開で、どんなスタイルにも対応できます。
http://www.sunchalaine.com
株式会社サン・シャレーヌ
〒110-0005
東京都台東区上野5-16-16 天美ビル3階
TEL:03-3836-5800　FAX:03-3836-5850
E-mail:info@sunchalaine.com
ULTRA Neo®は当社の登録商標。商品は当社の特許製品。模倣行為は違法であり、禁止。

ホッタがお届けするブライダルジュエリー
Sonare
ソナーレ
ブライダルジュエリーコレクション
やさしく、強く。ふたりの時間を結びます。
Cootey!
クーティ!
ブライダルジュエリーコレクション
幸せオーラいっぱい!毎日身につけるトクベツです。
株式会社ホッタ ウォッチ&ジュエリー事業部
〒104-0061 東京都中央区銀座7-13-10　2F　TEL.03-6226-4713

活性化に必要なのは情報発信
広告・購読のお申し込みは時計美術宝飾新聞社まで
mail=hayato@carol.ocn.ne.jp

真珠の全分野を網羅
真珠
真珠、その知られざる宇宙
事典
I 歴史
II 成因
III 養殖
IV 構造
V 品質
VI グレーディングの基本方針
VII 鑑別
VIII 加工
IX 5つの劣化現象
X 修復保存法
XI 宝石としての真珠
XII 品質と価格
XIII 装いのルールとマナー
真珠用語集
監修 小松 博
発行 繊研新聞社
A5版
191ページ
定価2,300円
(税別)
真珠科学研究所 〒110-0005 東京都台東区上野3-20-8　TEL 03(3834)7050

宝石の鑑定・鑑別
DIAMOND GRADING LABORATORY
ダイアモンドグレーディングラボラトリー
東京 TEL. 03(3832)2432 FAX. 03(3832)2439
大阪 TEL. 06(6253)1436 FAX. 06(6253)1430
名古屋 TEL. 052(732)0580 FAX. 052(732)0622
福岡 TEL. 092(414)6065 FAX. 092(413)7717

始めるなら堅実に。
石福プラチナ&純金積立。
ロンドン金市場公認溶解・検定業者
ロンドンプラチナ市場公認業者
一般社団法人 日本金地金流通協会正会員
「LINE@」当社アカウントより相場情報などを配信しています▶
石福金属興業株式会社
資料請求・お問い合わせ先
0120-313-041

一秒が一生を決める。
年差±5秒の精度、光発電エコ·ドライブ
正確に時を刻みつづけること。どこからでも見やすいこと。
流行に左右されないスタンダードなデザイン。腕にあることを忘れてしまうほどの装着感。
時計の基本性能をどこまでも追い求めるジャパンブランドの揺るぎない技術と誇りの結実。
— それが The CITIZEN です。
The CITIZEN
Eco-Drive
CITIZEN
BETTER STARTS NOW
ザ·シチズン エコ·ドライブ　AQ4000-51A　¥230,000+税
シチズン時計株式会社　http://citizen.jp